

目に見える安全対策を

請願第3号

湖南省三雲小学校、甲西中学校通学路の安全確保を求める請願書

三雲小学校の通学路である市道旧東海道線の、通学時の車両通行制限などの安全対策及び市道南部中央線を甲西中学校の通学路とし、防犯灯の設置を求める請願です。

請願者(針・平松・柑子袋三区協議会)の意見

旧東海道線を通学する柑子袋・平松・針・夏見の児童は約350人。特に針交差点は、小学生のほか、自転車通学の中学生、近隣企業や団地の通勤車両、介護施設の送迎車などで混雑するうえ、平松北・中央地域からの通学児童が合流しており、人身事故が起きないのが不思議なくらいの状況である。



平日3日間の調査では、朝7時30分から8時30分の通行規制時間帯の規制無視と思われる車が一日平均104台! 警官がいないと、車止めを無視して突っ込んでくる。

地区懇談会などでは、いつも安全対策の要望が出ている。試験的に、全ての交差点での一方通行か通行止めの対策をして、効果の検証をしてほしい。

防犯灯の設置については、甲西中学校区の他の区も同じ意見だと思う。

担当部局より該当箇所の現状説明

- 通学路交通安全推進会議で担当部局の合同点検を実施して、対策を検討している。
- 旧東海道の速度規制は30km。朝7時30分～8時30分は、4か所の交差点で進入禁止となっている。草津伊賀線との交差点は、警察が月1回、取り締まりをしている。
- 現存の防犯灯のLED化(1330本)が済んだ後で、新設分にとりかかるので、請願項目箇所は、平成30年以降になる予定である。
- 国の交付金が減額され、要望74か所中16か所で、グリーンベルトや交差点の表示強化が済み、三雲小学校線の歩道は今年度整備する。
- 市費での整備予算は、財政当局と協議する。
- すべての交差点に車止めを置くと通行止めになるので、地元の合意があれば警察と協議する。
- 請願を地元の総意ととるかどうか、早急に検討する。

委員からの意見

- 安全対策を前向きに、早急に進めるべきである。
- 安全と教育にはお金がかかる。国の補助だけではなく、市費でもしっかり予算を付けて整備するべきである。
- 請願項目だけでなく、通学路全体の安全対策の基本方針・具体的な年間計画をたてて取り組むべきである。

全員賛成で採択